



STORY

1611年(慶長16年)、慶長の大地震・津波が三陸を襲った。2年後、荒れた農地は未だ回復せず、家族や仲間を奪われた人々の心の傷もまだ癒えていない。すべてを失い、石巻の海辺をさまよう一人の若者がいた……。その名は、リウタ。

そんな時、藩主・伊達政宗は若者や村人たちに、1,000本の木の切り出しという、新しい仕事を授けたのだ。目的を知らされない村人たちの間では「これは殿様の道楽のためにちがいない」という噂が広がった。噂を信じ怒り狂ったリウタは、短刀を胸に政宗に襲い掛かろうとする……。伊達政宗の本当の目的とはいったい何なのか。そして、リウタの運命は……。

制作意図

今から約400年前に三陸沿岸を襲った、慶長の大地震・大津波(1611年)。それからわずか2年のうちに、500トンの黒船サン・ファン・パウティスタ号を建造し、海外との交易を目指して伊達政宗の歴史的プロジェクト〈慶長遣欧使節団〉は出帆してゆきました。

東日本大震災を経て、慶長の大地震が明確な実態となって見えてきた時、未曾有の自然災害から、傷つきながらも復興を果たさんとする政宗公はじめ、東北の人々の姿が浮かび上がってきたのです。わらび座は東北の劇団として、この不屈の精神を受け継ぎ、舞台化することを決意しました。

自然災害の絶えない日本。このストーリーは今や“東北の物語”にとどまりません。困難を乗り越え、歩み続けてきたすべての人々の想いや祈りをのせて、全国の皆様に「ジパング青春記」をお届けします。



※こちらの写真は2017年度に公演された際の記録写真であり、今回の全国公演に登場するキャストとは異なります。撮影：コンドウダイスケ

CAST

小山 雄大
戎本 みろ
渡辺 哲
椿 千代
天野 翔太(フリー)
川井田 南
長掛 憲司
黒木 友宜
千葉 真琴
内田 勝之
菊池 結夢
久保田 美有

STAFF

作・作詞・演出：横内謙介 | 作曲：深沢桂子 | 編曲：前嶋康明 | 振付：ラッキィ池田・彩木エリ | 美術：金井勇一郎 | 照明：塚本悟 | 音響：福地達朗 | 衣装：樋口藍 | ヘアメイク：馮啓孝 | 小道具：平野忍
演出助手：振付助手：安達真理 | 音楽助手：わたなべのぶこ | 舞台監督：浪形末緒 | 宣伝美術：澁谷和之(澁谷デザイン事務所) | 宣伝写真：船橋陽馬(根子写真館)

わらび座 〒014-1192 秋田県仙北市田沢湖幸田字早稲田430 TEL:0187-44-3316 FAX:0187-44-3318 MAIL:info@warabi.or.jp
<https://www.warabi.jp/>

【後援】復興庁・宮城県
【企画・制作】わらび座

このミュージカルは、メイド・イン・秋田です。

人の営みの中にある本当の豊かさを教えてくれた秋田に育まれて68年。劇団わらび座のホームシアターは、あきた芸術村(わらび劇場)です。

2019.10.21

《月》18:30開演

MON [開場18:00]

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)大ホール

全席指定 | 一般 5,000 円 高校生以下 1,500 円 ※当日各400円増 ※税込
※未就学児のご入場はご遠慮ください

主催：福島民友新聞社、わらび座 共催：公益財団法人福島県文化振興財団、福島商工会議所

後援：福島県、福島県教育委員会、福島市、福島市教育委員会、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島
ふくしま FM、福島コミュニティ放送 (FM ポコ)、ラジオ福島

お問い合わせ 福島民友新聞社事業部 TEL.024-523-1334 わらび座 TEL.0187-44-3332

《プレイガイド》

- とうほう・みんなの文化センター
- 中合福島店
- 福島県庁消費者組合
- 福島市役所売店
- 福島民友新聞販売店
- ぴあ(Pコード495-507)
 - ・Web(<https://t.pia.jp/tohoku/>)
 - ・セブン-イレブン
 - ・電話(0570-02-9999)
 - ・ぴあ店舗
- わらび座 ☎0187-44-3332